

# 「チェンバロで聴くバロックの魅力」

～バッハ家のいくつかの音楽帳～

*One Piece, One Note -Third Touch-*

## チェンバロ 石川陽子

チェンバロは主に17～18世紀、バロック音楽の時代にヨーロッパで広く親しまれていた鍵盤楽器です。小さなツメで弦をピンー、とはじいて音を鳴らします。純粹、でも豊かな音色が魅力ではないでしょうか。

たくさんの音楽家がうまれたバッハ家には手書きの楽譜集がいくつかありました。

さまざまな国の音楽が集められた兄クリストフの楽譜集、

妻マグダレーナの音楽帳、長男フリーデマンのための小曲集…。

そこには先人への尊敬の想い、子どもたち、弟子たちへのあたたかで熱心な教育、

さまざまな想いがあったことでしょう。

音楽と愛に満ちたバッハ家の音楽帳から当時の素敵なバロック音楽の魅力をお届けします。

### 演奏予定

F.クーラン・羊飼い G.ベーム・組曲

J.S.バッハ・最愛の兄の旅立ちに寄すカプリッチョ BWV992 ほか

### 石川陽子

高松市出身。

東京藝術大学大学院古楽科チェンバロ専攻修了。

チェンバロを岩淵恵美子、大塚直哉の各氏に師事。

ソロ、アンサンブル、通奏低音奏者として活動。

e-onkyoにて「輝くチェンバロ YOKO ISHIKAWA」配信中。

日本チェンバロ協会会員。



2016年4月10日(日)15時開演(14時30分開場)

入場料1500円(1drink付)

ファンタジーホール 松山中央ボウル 元町珈琲(ロッセリア)2階

チケット取扱い 一色楽器(089)941-8034

いよてつ高島屋プレガイド(089)948-2727

お問合せ *One Piece, One Note* 板倉 [onepiece.onenote@gmail.com](mailto:onepiece.onenote@gmail.com)

クラシックをひとつのテーマとともに楽しむ音楽会「*One Piece, One Note*」

第3回は石川陽子さんによる演奏会です。